

中学生海外派遣事業 オーストラリア ケアンズ市で貴重な体験をしました

11月11日㈯～18日㈯までの8日間、「那須町中学生海外派遣事業」として町内の中学生16名が、オーストラリアのケアンズ市でホームステイと学校訪問を行いました。

派遣団は7回にわたる事前研修を実施し、英会話研修のみならず現地事情研修、プレゼンテーション活動、団員相互の仲間づくり等に取り組み、那須町代表としての責任と大きな夢を胸に出発しました。

研修内容の紹介と団員の感想をリレー形式で報告いたします。



出発前の成田空港にて

【事前研修】

○今回のイングリッシュデイキャンプをとても楽しみにしてきました。ゲームやピザ作り、友達との会話も全て英語です。だから伝えられないことも沢山ありました。でも、オーストラリアではこんなこと言つてられません。派遣前に

会話力、単語力を少しでも多く身に付けたいです。

(那須中3年 瀧谷帝舎)



事前研修「イングリッシュデイキャンプ」野外研修センターにて

(那須中央中2年 三森楓花)



キュランダ観光でのアボリジニー文化体験

(那須中央中2年 三森悠雅)

○この日は、アボリジニーの文化を体験しました。ブーメランの投げ方を教わり、きれいに投げることができました。また、ダンスショーに参加しました。実際にみんなの前で踊りました。少し恥ずかしかつたけれど、とても貴重な体験をすることができて良かったです。

(那須中央中2年 柳町 開)

○この日は、オーストラリアへの好奇心と不安でいっぱいでした。バースの中では気分が上がりすぎて少し気持ちが悪くなっていました。空港では荷物の検査がすごく心配で、なにもダメなものは入れてないのに冷や汗がダラダラでした。7時間の飛行機の旅は長かったです。



ホストファミリーとの対面

(那須中3年 伊藤藍夏)

○ホストファミリーと一緒にお好み焼きを作りました。オーストラリアは野菜の大きさも違つて、分量通りに作つたら失敗してしまいました。しかし、日本を感じてもらえる良い機会になつたし、お互いの距離が3日目にしてぐっと縮まりました。

会話力、単語力を少しでも多く身に付けたいです。

(那須中3年 瀧谷帝舎)

【2日目】

○この日はオーストラリアの先住民であるアボリジニーの文化を体験しました。アボリジニーの方々が使っているブーメランを投げたり、ショーを見たりしました。僕の友達がそのショーに参加しました。オーストラリアに来て初日ですがとても楽しい思い出が出来ました。

(那須中央中2年 柳町 開)

○この日は、アボリジニーの文化を体験しました。ブーメランの投げ方を教わり、きれいに投げることができました。また、ダンスショーに参加しました。実際にみんなの前で踊りました。少し恥ずかしかつたけれど、とても貴重な体験をすることができて良かったです。

(那須中3年 米竹洸希)

○今日は初めてのオーストラリアの学校TASへ行きました。すごく緊張していましたが、いざ話かけてみるとすごいフレンドリーで、緊張がなくなりすぐに仲良くなりました。だから、毎日学校が楽しかったです。バディは優しく元気な子でした。

【3日目】

○私はこの海外派遣が初めての海外渡航でした。ケアンズに着いた直後、感動するのもつかの間、気圧の急な変化による気分の悪さが襲つてきました。その後何とか回復し、一日目以降のケアンズを楽しめました。今ではこれも良い思い出です。